

SUZUKA8hours

"Coca-Cola Zero" Suzuka 8 hours World Endurance Championship Race

2011年7月28日～31日 三重県鈴鹿サーキット

鈴鹿4時間耐久レース

#53 S T 600 中垣寿郎/本村慧

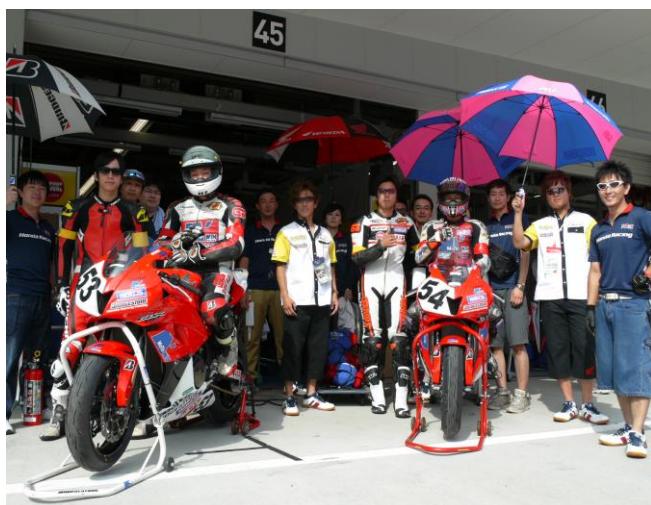
Honda CBR600RR BRIDGESTONE

予選 27位 / 決勝 22位

#54 S T 600 川村明/竹田雄介

Honda CBR600RR BRIDGESTONE

予選 3位 / 決勝 4位



<4耐レポート>

エースチームの54号車、セカンドチームの53号車の2台参戦をした今年の4耐。中垣のペアライダーが事前の練習で怪我をしてしまい、ライダー交代するハプニングがありながらも、それぞれのライダーが事前練習から耐久を見据えた走りをする事が出来た。ウイーク初日の練習走行は突然の雨の為キャンセルする。迎えた翌日、朝の公式練習を全員が準備運動も兼ねて無事に走行を終える。迎えた第2ライダー予選。2人で予選を1セットのタイヤで挑まなければいけない為、多くの周回を重ねる事が出来ない中、竹田がうまくタイムを詰める事が出来、予選トップに。本村も自己ベストを更新する事が出来る。夕方に行われた第1ライダーの予選、川村はプレッシャーのかかる中、少しずつタイムを詰めていくものの、第1ライダーのレベルは高く最終ラップにベストを刻みながらも最後シケインでミスを犯し、7番手で終える。中垣もベストタイムには及ばないものの、無事に19位で予選を終える。結果2人の合算タイムにより、54号車が3位、53号車が27位で決勝に挑むこととなった。

迎えた決勝、2台とも好スタートを切り、予想外のハイペースで周回を重ね、54号車が3位、53号車が12位と好位置で1回目のライダー交代を迎える。2台とも順調にピット作業をこなし第2ライダーの竹田が2位を走行していた25番に追いつき抜き去った時にまさかのストップ&ゴーのパナルティーを科せられてしまう。第1ライダーの川村がイエローフラッグを見落としていたらしい。6位と順位を下げてコースに戻り、再度上位を追いかける展開となる。さらに、53号車もピットサインの確認ミスでイレギュラーピットインをしてしまい、順位を落としてしまう。その後は4名とも順調に周回を重ね、順位を少しずつ上げながら、最後のライダー交代を迎える。5位走行の54号車竹田が最後のアタックをかけ、最終ラップに見事4位に浮上する意地を見せつける。53号車中垣も最後まで追い上げの走り続け、22位でチェッカーを受ける。

<監督鈴木コメント>

今年は急きょ、チームシンスケのお手伝い&第3ライダーを頼まれ、忙しい耐久ウイークになりましたが、プリチストンさんを始め、周りの多くの方の協力により、久しぶりに結果を残す事が出来ました。

十分に優勝を狙える、体制と自信を持って挑みましたが、例年になくレベルの高い4耐になり、ミスもあって、残念な4位という結果に終わってしまいました。来年こそは優勝出来るように、頑張っていきたいと思っています。サポート頂いた皆様、本当にありがとうございました。

レースリザルト

http://www.suzukacircuit.jp/result_s/2011/sundayr/0730_st600_4h.html

MOTO WIN RACING